

第3回 学校運営協議会 議事録

校名	府立東淀川支援学校
(准)校長名	鈴木 克彦

開催日時	令和2年2月27日(木) 10:00 ~ 12:00
開催場所	大阪府立東淀川支援学校 校長室
出席者(委員)	田原委員 岩下委員 岡委員 末浪委員 中上委員
出席者(学校)	鈴木校長 久井教頭 川村教頭 加藤事務長 石田首席
傍聴者	無し
協議資料	令和元年度学校教育自己診断結果 平成31年度学校経営計画および自己評価(案) 令和2年度学校経営計画(案)
備考	協議終了後、作品展鑑賞を行う

議題等(次第順)

1. 令和元年度学校教育自己診断に関する事項
2. 平成31年度学校経営計画および自己評価
3. 令和2年度学校経営計画に関する事項

協議内容・承認事項等(意見の概要)

1. 令和元年度学校教育自己診断に関する事項
保護者の否定的回答(あまりそう思わない・まったくそう思わない)の質問項目に着目して協議した。否定的回答率の高い診断項目から、「保護者と教員のコミュニケーション」「個別の教育支援計画・個別の指導計画の質を向上させるための仕組みの必要性」「ICT教育のあり方と方向性の検討」が課題ではないか、との意見が出された。特に保護者とのコミュニケーションの課題については、学部間で「情報を引き継ぐ」という観点の仕組みづくりの必要性を説かれた。併せて、教員が福祉についての見識を深め、高等部卒業後の見通しを持って保護者に説明できるスキルを身につけてほしいとの要望が出された。本校ホームページの閲覧率を向上させることについては、保護者がどのような目的でホームページを見ているのか等を調査してはどうか、との助言を受けた。
2. 平成31年度学校経営計画および自己評価(案)に関する事項
今年度の特徴的な自己評価として、次の2点を挙げた。・キャリア教育マトリックスの活用に関する自己評価が低い、引き続き取り組むことで教員の意識に落とし込んでいき、活用につなげていく。・今年度、中学部において初めて居住地校交流に取り組み、小中学部ともに充実した交流学习ができたことを高く評価する。
全項目における自己評価について、承認された。
3. 令和2年度学校経営計画(案)に関する事項
昨年度まで授業改善の柱としていた「3つの力」についての記述がないことについて、指摘された。3つの力は、本校の児童生徒にとっては難しい面はあるものの、企業就労で必要とされる力であり、今後も個に応じた考え方で「3つの力」を軸にした教育活動を進めてほしい、との意見および要望が出された。この意見を反映した内容を追記することで、来年度の学校経営計画(案)の承認を得た。

次回の会議日程

日時	令和2年5月下旬(予定)
会場	大阪府立東淀川支援学校